

—各地区で金融商品被害・消費者被害事件等に関心のある弁護士に、広く配布して参加の呼びかけをお願いします。
ウェブでの申し込みに限定しているため、掲示したQRコードを読み取れるように配布願います。

令和4年8月30日

各地区幹事 各位、各单位弁護士会(消費者委員会) 御中

先物取引被害全国研究会 代表幹事 加藤進一郎
事務局長 内村 和朝

第87回 先物取引被害全国研究会 秋田大会開催のご案内

皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第87回先物取引被害全国研究会を、下記のとおり秋田市にて開催いたします。これまでコロナ禍の下、第82回千葉大会以降の4大会をWEB開催としていましたが、行動制限が緩和された社会情勢に鑑み現地でのリアル開催を再開することとしました。また、新型コロナの感染状況も完全には終息していないこと等に鑑みWEBでも参加いただけるよう、大会の様様をWEB配信することとしました。

さて、今大会のプログラムですが、1日目午前のブラッシュアップセミナーでは前回大会で判決報告(対セントラル商事:名古屋高裁令和元年12月20日判決)いただいた下野谷順子さん(愛知)に、再度ご登壇いただき、同事件を題材に事件の受任から高裁で見事逆転勝訴に至るまでをお話いただく予定です。

1日目午後の前半では、石戸谷豊さん(神奈川)に故津谷裕貴先生が亡くなった後の不招請勧誘禁止制度の動きについてお話いただきます。本年は津谷先生の十三回忌に当たる年で、先生を偲んでの秋田大会でもあります。石戸谷先生には津谷先生が生前制度化に向けて力を注いでおられた不招請勧誘禁止制度と津谷先生が亡くなった後の動きについてお話いただく予定です。

続いて1日目午後には、基調講演として京都大学法学部法学研究科准教授のカライスコス・アントニオス先生に「EUを中心とした不公正な取引方法の規制—日本での不招請勧誘禁止制度の導入に向けて」の題でご講演をいただきます。カライスコス先生は、EU法との比較法的な検討を通じた、日本における不公正取引方法の規制と私法理論に関する分析等をご専門とされており、御著書「不公正な取引方法と私法理論—EU法との比較法的考察」により、第5回津谷裕貴・消費者法実務賞において実践的学術賞を受賞されました。カライスコス先生には、EUを中心とした諸外国での不公正取引規制についてご紹介いただく他、日本であるべき不公正取引規制、特に不招請勧誘禁止制度についてご講演いただく予定です。

また、1日目午後の後半では、津谷先生が遺された一体的不法行為論に関する最高裁判例(日光商品事件最高裁平成7年7月4日判決)の意義を再確認するとともに、この一体的不法行為論を近時増えている株価指数証拠金取引(くりっく株365)被害事案の適合性原則違反を含む違法性の指摘の場面でどのように活用すべきかを、野澤健さん(京都)のコーディネートで、太田賢志さん(東京)、正木健司さん(名古屋)のお二人にパネラーとしてご登壇いただき議論いただきます。

2日目午前の前半では、近時各地で相次いで判決があったレセプト債事件について、住田浩史さん(京都)のコーディネートで、実際に各地でレセプト債事件を担当された津田頭一郎さん(東京)、中出健作さん(金沢)、伊藤隆穂さん(愛知)にご登壇いただき、訴訟を進める上でどのような主張立証あるいは工夫をされたかについて議論いただきます。

2日目後半では恒例の近江直人さん(秋田)の先物関連不祥事報告、石戸谷豊さん(神奈川)の

ジャパンライフ問題・ルール形成WGの報告、全国各会員の判例・和解報告等、充実したプログラムをご用意しました。

また、大会1日目終了後には懇親会も予定しております。多数のご参加をお待ちしています。

記

日 時：令和4年11月18日（金）10時30分～18時00分（予定）

11月19日（土）9時00分～12時00分（予定）

開催場所：秋田キャッスルホテル(秋田市中通1丁目3-5 JR秋田駅より西へ徒歩7分)

開催方法：現地での大会開催と、大会の模様をZoomウェビナーで配信予定です。

※ なお、緊急事態宣言等の発令状況によっては、開催方法を変更する場合があります。

内 容：別紙「プログラム」記載のとおり（予定）

参加費：研究会 現地参加8000円 ウェブ参加6000円

懇親会 8500円（懇親会場 秋田キャッスルホテル）

申込方法：下記の申込フォームからお申込み下さい。（QRコードから読み取って下さい）

※QRコードが読み取れない場合は、問い合わせ先（内村和朝）まで、Eメールを送信してください。申込フォームURLをメールにて返信いたします。

参加方法：【現地参加される方へ】

会場には、会場入り口にある受付をお済ませの上、会場にお入りください。

※ 当日のレジュメは印刷配布しませんので、各自ダウンロードの上、ご自身で準備いただきますようお願いいたします。

※ 当日のレジュメのダウンロードリンクは、追って皆様にお知らせいたします。

※ 昼食は各自ご準備ください。

【ウェブ参加される方へ】

申込フォームを通じて参加申込いただいた内容を元に、Zoomウェビナーへの参加登録を事務局で行います。

Zoomウェビナーへの参加登録がされると、当日のZoomウェビナーのURLが記載された確認メールがZoomより皆様の元に届きます。当日はそのURLをクリックしてご参加ください。

※ 当日のレジュメのダウンロードリンクは、追って皆様にお知らせいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdxmCpgG2Z35okRU552E1RC8eDR6Ad1p-SdciN25v8O6YDSg/viewform>



参加費は、申込期限までに下記口座に振り込んでお支払い下さい。

【参加されるパターンにより振込金額は次のとおりになります】

- ① 現地参加+懇親会参加の場合 1万6500円 (8000円+8500円)
- ② 現地参加 (懇親会不参加) の場合 8000円
- ③ ウェブ参加の場合 6000円

なお、振込名義には33142内村和朝のように冒頭に弁護士登録番号をつけていただきますようお願いいたします。

【振込先口座】北陸銀行 京都支店 普通6026018

「先物取引被害全国研究会 事務局長 弁護士 内村和朝」

申込期限：令和4年10月21日（金）

※参加資格チェック作業等の準備のため期限遵守にご協力ください。

備考：業者側代理人など、事務局において研究会の参加不相当と判断する場合、参加をお断りすることがありますので、予めご了承下さい。

参加には、直近の先物4大会（R4/4/16 ウェブ、R3/9/18 ウェブ、R3/3/27 ウェブ、R2/10/23 ウェブ）いずれかに参加されていること又は地区幹事の推薦が必要となります。

問合先：（原稿送付先等）

弁護士 内村和朝（先物取引被害全国研究会・事務局長）

〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659

烏丸中央ビル8階 四条法律事務所

TEL 075-231-1014 FAX 075-231-1018

E-MAIL uchimura@shijo-law.com

第87回先物取引被害全国研究会 秋田大会(大会プログラム)

令和4年11月18日(金) 11月19日(土) 秋田キャッスルホテル

(大会1日目)

- 10時30分 ~ 12時00分 ブラッシュアップセミナー 下野谷順子(愛知)
(名古屋高裁令和元年12月20日判決 対セントラル商事事案を題材に)
- 12時00分 ~ 13時00分 休憩 60分
- 13時00分 ~ 13時05分 秋田弁護士会理事者 ご挨拶
- 13時05分 ~ 13時10分 津谷良子様 ご挨拶
- 13時10分 ~ 13時20分 代表挨拶・基調報告 加藤進一郎(京都)
- 13時20分 ~ 14時20分 故津谷裕貴先生が亡くなった後の不招請勧誘禁止制度の動きについて 石戸谷豊(神奈川)
- 14時20分 ~ 14時30分 休憩 10分
- 14時30分 ~ 16時30分 基調講演 京都大学法学部法学研究科准教授 カリスコス・アントニオス先生
「EUを中心とした不公正な取引方法の規制—日本での不招請勧誘禁止制度の導入に向けて」
- 16時30分 ~ 16時40分 休憩 10分
- 16時40分 ~ 18時00分 パネルディスカッション
一体的不法行為論に関する津谷先生判決(平成7年7月4日最高裁判決)
の意義とその活用について
吉岡和弘(仙台)、太田賢志(東京)、正木健司(愛知)、野澤健(京都)

(大会2日目)

- 9時00分 ~ 10時00分 パネルディスカッション
レセプト債事件について(対オプティファクター、アーツ証券他)
津田顕一郎(東京)、中出健作(金沢)、伊藤隆穂(愛知)、住田浩史(京都)
- 10時00分 ~ 10時10分 先物関連不祥事報告 近江直人(秋田)
- 10時10分 ~ 10時25分 ジャパンライフ問題 ルール形成WGの動き 石戸谷豊(神奈川)
- 10時25分 ~ 10時35分 ポンジ・スキームに対する行政庁の解散命令意見書について 山本直樹(京都)
- 10時35分 ~ 11時50分 判決・和解報告
- 11時50分 ~ 12時00分 次回大会開催地発表・閉会
大会司会 幡地央次(京都) 土田紘夢(秋田)